
平成 30 年度事業計画

重点事業について

来る 2025 年の少子超高齢社会の人口及び疾病構造を見据えた様々な社会制度改革が進められている。中でも地域包括ケア実現に向けた地域医療構想から医療計画や介護保険事業計画が策定され具体的な対応策が進められていく。医療モデルから生活モデルを重視した看護提供体制の構築が求められており、病院完結型から施設・在宅等地域での多職種連携による一貫したサービス提供を更に推進していく必要がある。公助・共助・自助により、県民・関係多職種が連携して地域包括ケアシステムを構築していくことが求められる。

これらをふまえ、奈良県看護協会は看護職の生涯教育の充実により質の高い看護を提供し、安心して働き続けられる環境づくりを推進するとともに、地域包括ケアシステムへの参画により、県民の健康生活向上のために寄与する。

そのため、看護政策として次の 4 項目を平成 30 年度の重点政策とする。

1. 看護がつなぐ地域包括ケアシステムの推進

- 1) 地区支部における病院、施設、訪問看護等看護職のネットワーク化の推進
- 2) 地域他職種との交流による顔の見える関係づくりの推進
- 3) 各看護職団体との連携強化
- 4) 市町村行政、地区医師会、関係団体との関係づくりの推進

2. 看護職員が働き続けられる労働環境の整備と推進

- 1) 小規模病院看護職の勤務環境改善のため、医療勤務環境改善支援センターと協働したアウトリーチ
- 2) 看護職の賃金モデル導入支援の推進
- 3) 看護職新規就業者及び復職者増加のための諸事業の推進
 - ・新卒者の県内就職増加のための就職ガイダンス
 - ・臨地実習指導教員へのプラチナナースの活用

3. 少子超高齢社会に対応する人材育成

- 1) 看護職員の継続教育の充実
- 2) 地域包括ケアを推進する人材育成
- 3) 社会情勢に応じた看護の質向上研修
- 4) 保健師のキャリア形成推進(保健師職能)
- 5) 助産師・看護師のクリニカルラダーと連動した継続教育の充実
- 6) 看護管理者の力量形成に向けた継続教育の充実

4. 災害看護の支援体制の推進

- 1) 災害看護支援ナースの育成と登録推進
- 2) 看護管理者の災害時対応の熟知と協力体制の推進
- 3) 奈良県、医師会との支援体制等の具体化

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. 看護職の継続教育の推進	
1) 「看護の将来ビジョン」達成に向けて、質の高い看護人材を育成する教育プログラムの企画・運営・評価	教育計画冊子の作成、全会員に配付 教育計画書をホームページに掲載 教育研修実施録の作成
2) 研修内容	
(1) 「生活」と保健・医療福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育	20 研修
・認知症高齢者の看護実践に必要な看護知識	6/12～6/13 10/30～10/31 各2日間
・退院支援看護師養成研修	7/6～10/6 うち4日間
・小児看護の現状と看護の実践 他	9/20
(2) ラダーと連動した継続教育	
① 「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」	12 研修
・新人看護職員研修～集合研修～	4/26～12/7 うち5日間
・急変時の対応	7/20
② 「助産師実践能力習熟段階（クリニカルラダー／CLOMip）」（助産師職能委員会）	1 研修
・院内助産・助産外来開設におけるアドバンス助産師の役割	10/6
(3) 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育	7 研修
・セカンドレベル公開講座「災害の備え」	10/29
・看護職の資質と多様性を活用した人員配置 他	1/19
(4) 専門能力開発を支援する教育体制の充実に yönelik 継続教育	4 研修
・新人看護職員研修～実地指導者研修～	5/23～7/26 うち4日間
・新人看護職員研修～研修責任者・教育担当者研修 他	9/21、10/29
(5) 資格認定教育	2 研修
・認定看護管理者教育課程ファーストレベル	5/25～7/27 うち27日間(3回分散)
・認定看護管理者教育課程セカンドレベル	10/22～12/19 うち31日間(2回分散)
(6) 学生教育を充実させるための継続教育	8 研修
・保健師助産師看護師実習指導者講習会	7/30～10/16 うち40日間(3回分散)
・看護教員継続研修 他	7/28、8/20、9/8
(7) 委員会と連動した交流会・研修	10 研修
(4職能委員会、5地区支部、災害看護委員会、医療安全検討委員会、准看護師スキルアップ支援チーム)	
・准看護師交流会 頑張っている私たち 他	2/8
4. 看護研究学会	
奈良県看護研究学会	月日：11/27（火） 場所：奈良県看護研修センター テーマ：今こそ動き出そう！ともに創る看護のWA！！

2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. ナースセンター事業	
1) ナースバンク事業（奈良県受託事業）	
(1) NCCS システムによる登録・管理	
(2) 求人・求職者に対する相談及び紹介・連絡調整	
(3) 求人・求職に関する情報提供	
(4) 求人・求職動向の把握	
(5) 離職時等の届出制による登録推進と潜在看護職の把握	
(6) 「病院ガイド」ホームページ掲載	
(7) 移動相談	月1回（毎月第2土曜日）完全予約制 場所：看護研修センター
① 休日サテライト相談	月1回（毎月第4月曜日） 場所：ハローワーク奈良
② サテライト相談（ハローワーク奈良、ハローワーク大和高田・女性センター）	月2回（毎月第2、第4火曜日） 場所：ハローワーク大和高田
(8) ナースセンター事業運営協議会の開催	月1回：（毎月第4水曜日） 場所：女性センター
(9) 他機関との連携	年1回
① 中央ナースセンター	
② 近畿府県ナースセンター	
③ 公共職業安定所	
④ 福祉人材センター	
⑤ 労働局	
⑥ 医療勤務環境支援センター	奈良県、奈良労働局
⑦ 老人福祉施設協議会	
(10) 事業実施報告	
2) 就職相談会事業	
2) 合同就職相談会事業	
(1) 奈良県受託事業（ミニ就職相談会・交流カフェ）	年3回（地区及び看護研修センター）
(2) 看護大学主催の就職相談会への参画	3大学（医大・畿央・奈良学園）
(3) 行政等主催の就職相談会の協力 ・マイナビ看護学生就職セミナー	H30年4月15日 百年会館
3) 看護職復職応援事業	
(1) 看護職復職支援研修（奈良県受託事業及び受託外）	対象：未就業及び非常勤看護職員で病院等に就業希望看護職員 内容：講義（18日間）・実習
(2) 助産師復職支援研修（奈良県受託事業）	対象：未就業及び非常勤助産師 内容：講義（1日間）・実習
(3) プラチナナース対象の研修	対象：定年を迎える看護職 内容：講義
(4) 新しい医学・看護に関する情報提供	随時
4) 広報活動	

(1) 求人情報誌発行 (2) 協会情報誌による情報提供 (3) 協会ホームページによる情報提供 (4) 県ホームページ・情報誌による情報提供 5) 看護職員メンタル相談事業 (奈良県受託事業) (1) 相談窓口での相談 (2) メンタルヘルス研修 6) 進路・キャリアUP相談 (1) 看護職の進学や看護職を目指す方からの相談・問合せ に対応、情報提供 (2) 看護師等学校養成所進学ガイダンス(奈良県受託事業) (3) 高校進路指導担当者および保護者向け進路説明会 (4) 「看護への道」のパンフレット作成 2. 「看護の心」普及事業 1) 出前授業：「みんなで話そう-看護の出前授業」 内容：看護職による出前授業 2) ふれあい看護体験 3) 「看護の日」イベントに参加 一日まちの保健室 3. 各賞候補者の推薦 1) 叙勲 2) 奈良県看護功労者知事表彰 3) 日本看護協会会長表彰 4) 奈良県看護協会会長表彰 4. 看護労働環境改善推進委員会 5. 医療安全検討委員会	月1回(年12回) 年3回 随時 随時 相談日：月～金曜日(祝日除く) 年1回 奈良県看護研修センター(橿原市) 対象：看護職員 随時 サテライト相談会など 年1回(7月21日)奈良県文化会館 年1回 1,200部 期 間：5月～12月(実施施設希望日) 対 象：県内の小・中・高等学校 期間：7月23日～8月31日 日 時：5月12日(土) 12:00～15:00 対 象：県民・看護職 場 所：高の原イオンモール 表彰日：5月14日(月) 10:00～12:00 場 所：奈良県看護研修センター 表彰日：6月16日(土) 場 所：かしはら万葉ホール 別掲参照 別掲参照
--	--

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業(公益目的事業)

事業内容	
1. 保健師職能委員会	別掲参照
2. 助産師職能委員会	別掲参照
3. 看護師職能Ⅰ委員会	別掲参照
4. 看護師職能Ⅱ委員会	別掲参照
5. 地区支部委員会	別掲参照
6. 業務委員会	別掲参照
7. 図書室の管理	

- | | |
|---|--|
| 1) 図書文献サービス
(1) 図書室資料の充実
(2) 収集資料の受け入れ整備と所蔵資料目録の運営管理
(3) 看護文献検索・情報提供サービスの向上
2) 図書室の利用促進 | |
|---|--|

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. 地域住民への看護サービス	
1) こうのとりネットワークの更新	
2. 看護の日イベント	
1) 一日まちの保健室（地区支部開催） 地域住民への健康管理に対する支援 健康チェック（体脂肪測定、骨密度測定など） 健康相談など	日時：5月12日 場所：高の原イオンモール
3. 訪問看護事業	
1) 訪問看護事業に関すること	
(1) 質の高い看護サービスの提供	
①研修会・講習会への参加	
②認定看護師等の育成	
③24時間緊急時対応体制の整備	
④各委員会の定例開催(医療安全対策・業務・記録)	月1回
⑤顧客満足度調査の実施	年1回(10月)
⑥すてーしょんだよりの発行	年3回
(2) 健全な事業運営	
①訪問看護ステーションの運営	
②職場環境、福利厚生の見直しと充実	
③所長会議の定例開催	月1回
④専門職の活用（経営評価と情報提供）	月1回
⑤診療報酬請求・加算に対する周知	
(3) 連携の推進	
①行政、関係機関との連携・ネットワークづくり	会議・講習会・研修会を通してのネットワーク
②奈良県訪問看護ステーション協議会との連携	
③近畿地区看護協会立訪問看護ステーション交流会の実施	年1回（9月）
④看護学生・研修生の実習受け入れと教育指導	
2) 指定居宅介護支援事業に関すること	
(1) 専門性を生かしたケアマネジメントの提供	
①自立支援に向けたケアプランの作成・評価	

②給付管理 (2) 介護サービス担当者会議への出席 (3) 連携の推進 ①地域包括支援センター、他事業所との連携 3) ホームナーシングセンター事業に関すること (1) 看護協会立訪問看護ステーションの統括拠点 ①運営の効率化と人材確保 ②看護の質の向上 (2) 看護・介護・福祉に関わる人々の知識・技術の向上 研修会への講師派遣 (3) 地域住民の在宅ケアの支援 ①お楽しみ会の実施 ②住民への健康啓発活動 4. 訪問看護推進事業 1) 県主催：訪問看護推進協議会 2) 訪問看護研修事業 訪問看護人材育成研修（奈良県受託事業） ①訪問看護の仕組み・役割、在宅でのがん看護②小児・重症児への看護の実際、在宅での褥瘡ケア・排泄ケアの実際③在宅でのターミナルケアの実際、認知症看護の実際④奈良県の地域包括ケアシステム構築に向けた取組 訪問看護師養成講習会（訪問看護eラーニング活用） 5. 地域包括ケアシステムの推進 1) 6地区支部活動 2) 地域看護推進委員会 「看護政策推進のための組織強化事業」 6. 災害時の看護支援体制 1) 災害支援ナースの派遣 2) 奈良県に協力 (1) 災害対策基本法に基づく協力・支援 (2) 奈良県防災総合訓練に参加・協力 (3) 国民保護法に基づく協力・支援 (4) 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく協力・支援 3) 災害看護委員会	講習会・研修会への積極的参加 運営会議の開催 合同研修会の開催 年1回(11月) 年2回 ① 7月4日(水) ② 9月22日(土) ③ 10月27日(土) 11月・12月(3日間実習) ④ 平成31年1月28日(月) 期間：7月4日(水)～平成31年1月28日(月) 別掲参照 別掲参照 別掲参照
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業（公益目的事業）	
事業内容	
1. 日本看護協会事業に協力 1) 日本看護協会への入会手続き 2) 各種会議への出席 (1) 通常総会・全国職能別交流集会	日時：6月12・13日 場所：神奈川県 パシフ

(2) 日本看護協会理事会	イコ横浜
(3) 法人会員会（中央）	年6回程度
(4) 代議員研修会	年6回程度
(5) 全国職能委員長会（中央）	日時：5月25日（奈良県看護協会で開催）
(6) 地区別法人会員会、地区別職能委員長会	日時：8月8日
近畿地区看護協会人材確保・定着担当者会議	日時：10月22・23日（兵庫県看護協会担当）
(7) 近畿地区看護協会人材確保担当者会議	日時：30年2月予定（京都・奈良看護協会担当）
(8) 近畿地区看護協会人材育成担当者会議	未定
(9) 近畿地区看護協会災害看護担当者会議	未定
(10) 都道府県看護協会看護労働担当者会議	未定
(11) 日本看護学会運営会議	日時：5月23日
(12) 都道府県看護協会事務担当者会議	日時：11月16日
(13) 近畿地区看護協会事務担当者会議	未定
(14) 新会員情報管理体制機能操作説明会	未定（滋賀県看護協会担当）
(15) 新会員情報管理体制担当者会議	日時：4月24・25日
(16) 都道府県看護協会政策責任者会議	日時：7月12日
(17) 都道府県看護協会広報担当者会議	未定
(18) 訪問看護連絡協議会全国大会	未定
(19) 中央ナースセンター事業担当者会議	年2回 5月・2月（日未定）
(20) 都道府県看護協会教育担当者会議	日時：5月16日
(21) 都道府県医療安全推進会議	日時：8月1・2日
(22) 都道府県看護協会災害看護担当者会議	日時：未定
(23) 全国准看護師制度担当役員会議	日時：9月12日
(24) 院内事故調査に関わる専門家連絡会議	日時：7月6日
(25) 災害支援ナース派遣調整合同訓練	日時：未定
2. 日本看護協会会長賞候補者の推薦	日時：11月6日～8日
	年1回

6. 施設の貸与に関する事業（公益目的事業／法人管理に関する事業）

事業内容	
1. 施設の賃貸運営に関する事業	
1) 看護研修センターの賃貸運営	
a) 会議室、研修室等	
2) ホームナーシングセンターの賃貸運営	
a) 会議室、研修室等	
3) 借上駐車場の運営	最大46台

7. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業／共益事業／法人管理に関する事業）

事業内容	
1. 広報活動に関する事項	
1) 機関紙その他啓発出版物の刊行	
(1) 入会案内DVDのホームページ掲載	
(2) ホームページの活用	
(3) 「看護なら」の作成配布（広報出版委員会）	年3回（5月・9月・1月）

2. 渉外活動に関する事項

1) 関係団体との連携強化

- (1) 日本訪問看護財団
- (2) 日本看護連盟・奈良県看護連盟
- (3) 看護学校等

2) 看護関連政策の実現

- (1) 要望・提案をする

3) 県主催事業の審議・会議等に委員として参加

4) 市町村事業・関係団体機関等への出席・協力

- (1) 介護保険制度に関する事業に協力

- (2) 関係団体の総会等への出席

- (3) 関係機関の事業等に参加協力

- (4) 関係団体機関の事業等に後援団体として協力

- (5) その他関係団体への協力支援

3. 会員支援に関する事業

1) 表彰（再掲）

2) 見舞い・その他

- (1) 物故会員への弔慰（同時に日本看護協会へ申請）

- (2) 災害見舞い（日本看護協会への申請）

3) 身分擁護と福利厚生

- (1) 医療事故に関する情報提供と相談

- (2) 日本看護協会医療安全対策担当と連携

- (3) 個人情報の適正管理

4. 組織に関する事項

1) 協会組織の強化

- (1) 会員支援に関する事業

- ① 会員サービスの充実

- ② 日本看護協会との連携と情報交換

- ・ 要望・提案をする

- ③ 5 地区支部活動の充実

- ・ 研修会の共催

- ・ 看護学校等行事への参加

- ・ 入学式・戴帽式・卒業式への出席・祝電送付

- ・ 奈良県知事への要望書提出（随時）

- ・ 地域医療構想調整会議

- ・ 地域医療推進会議

- ・ 地域看護推進協議会

- ・ 介護保険審査会

- ・ 介護保険認定審査員派遣

- ・ 介護保険運営協議会委員派遣

- ・ 地域包括支援センター運営協議会

- ・ 高齢者虐待防止ネットワーク会議

- ・ 市町村主催の研修会等に参加協力

- ・ 市町村主催の健康フェスティバル等参加協力

- ・ ホームページの充実と拡大

- ・ ホームページによる会員システム構築

- ・ ホームページによる会員との連携

- ・ 個人情報保護法等関係法令の適正管理

- ① 適正な取り扱いを遵守

- ② パソコンセキュリティ管理

- ・ パンフレット・リーフレットの配布

(2) 規約委員会 ①公益法人制度改革に対応した諸規程の見直し (3) 事務局 ①業務分掌の見直しと整備 ②職員研修の実施 2) 円滑な組織運営のための諸会議の開催 (1) 諸会議の開催 ①通常総会 ②職能集会 ③理事会・業務執行理事会 ④職能委員会 ⑤常任委員会 ⑥特別委員会 ⑦新旧役員・委員の引継会議 3) 推薦委員会	別掲参照
5. 奈良県看護研修センターの管理運営 1) 施設管理に関すること (1) 施設整備・保守管理業者委託 ①館内清掃 ②警備、消防、給水設備点検 ③エレベータ点検 ④空調保守 ⑤自動ドア点検 ⑥電気設備 ⑦植木剪定 (2) 機器等リース保守管理 ①コピー機 (3 台) ②パソコン ③ホームページレンタルサーバ ④電話機 ⑤防犯 ⑥ダスキンマット (3) 借上駐車場の管理 (4) 視聴覚機器の保守 2) 会計管理に関すること (1) 消費税・所得税積算等についての税務処理	別掲参照 年 1 回 (6 月 16 日) 年 1 回 原則として毎月 1 回 月 1 回以上 年 1 回以上 年 1 回以上 廃止 別掲参照 週 3 日 ・料金の管理 ・駐車券販売の管理 ・駐車場維持管理 ・ゲートシステム維持管理 (顧問税理士に依頼)
6. ホームナーシングセンターの管理運営 1) 施設管理に関すること (1) 施設整備・保守管理業者委託 ①館内清掃 ②警備、消防、給水設備点検 ③エレベータ点検 ④空調保守 ⑤自動ドア点検 ⑥電気設備 (2) 機器等リース保守管理 ①コピー機 (1 台) ②パソコン ③電話機 ④防犯 ⑤ダスキンマット (3) 借上駐車場の管理 (4) 視聴覚機器の保守	週 1 日

平成 30 年度地区支部活動計画

地区支部	地区支部の任務	活 動 目 的	活 動 内 容
奈良地区支部	定款細則第 9 章第 18 条	1. 地域住民に対し、看護の専門性を生かした健康支援を行う 2. 地域で抱える看護、介護の問題を共有し、必要な連携を検討する	1. 地区支部委員会 月 1 回 2. 看護職連携会議 3 ヶ月に 1 回 場所：西の京病院 3. 「看護の日」イベント 日時：平成 30 年 5 月 12 日（土） 10：00～15：00 場所：高の原イオンモール 内容：健康チェック・相談コーナー・ なりきり看護師体験
東和地区支部	〃	1. 地域（地区支部）の特性を活かした看護・介護職のネットワークの充実を図る	1. 地区支部委員会 月 1 回 2. 地区支部看護・介護職交流会 日時：平成 31 年 1 月 25 日（金） 14：30～16：30 場所：看護研修センター 内容：基調講演・GW・意見交換
西和地区支部	〃	1. 地域（地区支部）の特性を活かした看護の充実を図る	1. 地区支部委員会 月 1 回 2. 地区支部交流会（看一看護連携強化） 日時：平成 30 年 6 月 30 日（土） 13：30～16：00 場所：近畿大学医学部奈良病院 内容：認知症について 講演・シンポジウム
中和地区支部	〃	1. 地域の看護・介護のネットワークの充実を図る	1. 地区支部役員会 月 1 回 2. 看護職連携会議 年 3 回 時間：14：00～16：00 場所：看護研修センター
南和地区支部	〃	1. 南和地区における看護職・介護職とのよりよい連携をめざす 2. 地域住民の健康チェックを行い健康への意識を高めるとともに、看護への理解を深める	1. 地区支部委員会 月 1 回 2. 地区における看護・介護職と交流し、よりよい連携をめざす 3. 南和広域医療企業団「健康フェスティバル」参加 日時：平成 30 年 11 月 場所：南奈良総合医療センター 対象：南和地域住民

*5 地区支部合同看護・介護職等交流会 日時：平成 30 年 10 月 19 日（金）13：30～16：00

場所：看護研修センター

平成 30 年度委員会活動計画

委員会	委員会の任務	活 動 目 的	活 動 内 容
保健師 職 能 委員会	1. 定款第7章第43条 職能の抱える問題を明らかにし、それらの問題を解決するため検討 2. 問題の実態を明らかにするための調査 3. 職能集会の開催	・保健師の資質の向上により専門性を発揮する。 ・会員の拡大を図り、保健師間のネットワークの強化を目指す。 ・委員会と県事業との連携、協働により、職能としての活動強化を図る。	1. 職能委員会（月1回程度） 2. 職能研修会（9月） 3. 職能交流会（1月予定） 4. かのか発行（年2回発行） 5. 看護協会事業への協力
助産師 職 能 委員会	〃	1. 助産師の資質向上を図り、全ての妊産褥婦と新生児に助産師のケアを提供し、妊産褥婦と新生児及びその家族の健康な生活の実現に貢献する 2. 奈良県下及び近畿地区助産師職能の連携を図る	1. 職能委員会1回/月 2. 職能集会 8月 3. 看護研究 奈良県の分娩取扱い施設の防災対策と看護職の防災意識に関する実態調査 4. こうのとりのネットワークの更新 （奈良県内分娩取扱施設の情報提供） 5. 看護の日 助産師職能ブース開設 6. 産科管理者交流会 1月 7. 研修会開催 10月 8. 近畿地区合同研修会開催
看護師 職能Ⅰ 委員会	〃	1. 看護職の抱える問題や課題を検討し組織に発信する 2. 病院領域と介護・福祉関係施設・在宅等領域の看護の役割を考え、看護の質の向上に向けた取り組みを行う	1. 定例委員会活動及び協会事業や地区支部活動への協力、他府県活動状況等の情報収集 2. 看護師長が活き活きと役割を発揮するための支援についての研修会開催 3. 看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同職能集会・交流会 「奈良県内の救急搬送の現状」 ～奈良県・消防本部・病院・施設・在宅の視点から～ 4. 看護師のクリニカルラダー活用法について研修会
看護師 職能Ⅱ 委員会	〃	1. 包括ケア推進に向けての在宅と介護施設の看護師連携 2. 介護施設における救急搬送の実情と搬送に対する判断基準、フィジカルアセスメント、感染管理研修会 3. 地域における介護施設・在宅における看取りの現状と看取り推進に向けて看護・介護のネットワーク強化 4. 介護施設関連団体と看護協会との連携強化推進	1. 定例委員会開催 1回/月 2. 看護師職能Ⅰ・Ⅱ委員長・地区支部委員長会議 1回/月 3. 福祉施設・在宅領域の看護職・介護職集会出现前講座 9月 4. 看護師職能Ⅰ・Ⅱ・業務委員会集会・交流会 10月27日 5. 福祉施設・在宅領域の看護職・介護職研修会 11月17日
推 薦 委員会	定款細則第8章第15条 第16条	定款、定款細則、内規に基づき、奈良県看護協会の運営及び事業活動を理解し、その任務を担い得る適正な人を推薦する。	1. 平成31年度改正にあたる役員（常任理事以外）と各委員会（推薦委員会、常任委員会、特別委員会、地区支部委員会）委員の公募及び推薦を行う。 2. 平成32年度日本看護協会通常総会の代議員・予備代議員の公募及び推薦を行う。
看護 労働環境 改善推進 委員会	定款細則第8章第15条	1. 奈良県看護協会会員の中で看護協会のWLB推進事業や教育研修に参加できていない施設に対して県医療勤務環境改善支援センターと連携し、アウトリーチ支援を行う。 2. 病院で働く看護職の賃金のあり方に関する考え方を理解する。	1. アウトリーチ対象施設の確認を行う。 2. 県医療勤務環境改善支援センターと連携を図り対象施設を選択し、アウトリーチ支援をする。 3. 近畿圏内でクリニカルラダー・人事考課を連動した賃金体系の取り組みを行っている施設からの情報提供

委員会		委員会の任務	活動目的	活動内容
教育研究委員会	教育企画委員会	定款細則第8章第15条	奈良県看護協会継続教育の方向性を提示し、先駆的な知識・技術を提供できるための支援・教育計画作成と評価を行う	1. 平成31年度教育計画の検討 2. 平成30年度教育計画の評価 3. 平成30年度教育研修実施の支援・協力
	教育運営委員会	〃	平成30年度教育計画に沿って研修会の運営および評価を行い、学習効果が得られるように支援する。	1. 平成30年度教育計画の研修の運営、実施、評価 2. 教育企画委員会と情報共有 3. 奈良県看護学会の協力
	奈良県看護学会委員会	〃	看護職の実践に根ざした学術研究を発表しその成果や課題を共有することで看護の発展と看護の質向上を図る。	1. 奈良県看護研究学会の企画・運営・評価 ・学会開催日、学会テーマ、特別講演の講師の検討 ・査読の実施・演題決定 ・学会開催の準備 2. その他委員会の目的達成に必要な事項
広報出版委員会		〃	時勢を踏まえ、重要かつ必要な最新情報を「看護なら」の発行を通し、会員に提供する。また、会員のニーズを常に意識し、要望に応え得る紙面作りに努める。同時に機関紙としての内容の充実を図り、読みやすさと「目を引く紙面」を目指す。	・「看護なら」年3回発行 ・「看護の日」取材5月 ・「通常総会」取材6月 ・「奈良県防災訓練」取材8月 ・「奈良県看護研究学会」取材11月 ・「医療安全交流会」取材1月 ・「三職能合同集会」取材2月
業務委員会		〃	地域医療連携の推進に向けて、情報共有および連携の強化を目的として、平成28年度に作成した新看護サマリーの活用に向けた推進活動を継続する。	1. 看護サマリーの使用状況についてのアンケート作成と発送 1) アンケート内容の検討 (1) 看護サマリーの使用状況の調査 (2) 看護サマリーの使用できている要因の把握（利点、欠点の有無） (3) 看護サマリーの使用できていない要因の把握 2) 郵送でアンケートを配布 3) アンケート結果により、広報活動の検討 2. 新看護サマリーの説明会の企画・開催
医療安全検討委員会		〃	1. 「カリウム製剤投与間違いの撲滅」に向けて日本看護協会が実施するキャンペーン活動を会員および会員施設に広く呼びかけ、カリウム製剤に関する医療事故防止を推進する。 2. 奈良県看護協会を窓口とした医療安全相談の現状を把握し相談システムを再構築する。	1. 医療安全報告会、意見交換会 2. カリウム製剤を含む危険薬の安全使用について特別講演
規約委員会		〃	公益社団法人に適応した諸規程の見直しを行う。	諸規程の見直し
災害看護委員会		〃	1. 災害支援ナースの育成と登録促進をする 2. 災害支援ナースの後方支援システムを構築する	1. 災害支援ナースの育成をする。 2. 災害支援マニュアル及び災害支援ポケットマニュアルの見直し及び、支援ナース受け入れマニュアルの作成 3. 災害支援ナース登録の推進ネットワークづくり 4. 災害支援ナースの後方支援の検討 5. 災害支援ナース スキルアップ研修会 6. 近畿地区看護協会・日本看護協会災害支援ナース調整訓練時参加呼びかけ及び支援 7. 日本看護協会 都道府県災害担当者会議への参加 8. 災害支援ナース指導者養成研修への参加 9. 奈良県総合防災訓練への参加

委員会	委員会の任務	活動目的	活動内容
認定看護 管理者教育 教育委員会	特別委員会	認定看護管理者教育課程ファーストレベルおよびセカンドレベルにおける教育課程の編成・企画・運営・評価に参与し、科目修了証明・教育課程修了証明に関する審議を行う。	- 平成 30 年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルの運営（3 回分散型） ・受講者選考 ・科目修了判定 - 平成 30 年度認定看護管理者教育課程セカンドレベルの運営（2 回分散型） ・受講者選考 ・演習支援 ・科目修了判定 - 次年度認定看護管理教育課程の検討 ・カリキュラム、講師について ・セカンドレベルフォローアップ研修の検討 - その他委員会の目的達成に必要な事項
地域看護 推進委員会	特別委員会	地域における看護職の連携を推進し地域看護に反映されると共に地域住民への在宅医療の周知・啓発を図る。	・地域看護を推進するための、看護師職能Ⅱに属する看護師への意向調査を実施 ・各地区支部活動の支援をする。